

くりまっこ



いよいよ3学期が始まりました！

3学期が始まり、2週間ほどたとうとしています。家庭で多くの時間を過ごした冬休み。年末から年始にかけて、どこかへお出かけしたご家庭もあろうかと思えます。あるいはまた、家族でのんびりと過ごす時間が多かったご家庭もあろうかと思えます。いずれにしても、この冬休みの間に、ご家族の温かさをたっぷりと吸収して蓄えた力を、これから始まる3学期の様々な取組への活力として、十分に発揮してほしいと思えます。

さて、3学期は、1年間のまとめの時期です。今まで学習してきたことが確実に身につけているかを復習し、来年度に向けた基盤を固めていく必要があります。また、生活・行動面でも、この1年間の成長を振り返り、何ができるようになったか、何が苦手なままなのかを自分自身でしっかりと受け止める必要があります。3学期は、そんな大切な時期です。学年最後の学期を充実させていくためにも、「このことだけは、がんばるぞ！」「このことだけは、今のうちにできるようになるぞ！」など、目標を持って取り組みましょう。その際には、目標に向かって、自分自身が楽しみながら取り組めるように工夫しましょう。

これからも寒い日が続きます。体調管理等に気をつけていただきますようお願いいたします。3学期も、よろしくお願いいたします。

地震・津波による「垂直」避難訓練を実施しました！

1月9日（金）に、地震後に「津波警報」が発令されたことを想定した避難訓練を実施しました。前回の10月31日には、津波が津市に到着するまでに時間的余裕がある場合の高台への「水平避難」の訓練を実施しましたが、今回は、津波の到達予測時刻までに高台へ避難する時間的余裕がない場合の避難方法である「垂直避難」の訓練でした。栗真小学校の垂直避難場所は、本校の3階及び屋上となっています。本校の3階及び屋上は、津市が発表している津波の最大値よりも高い位置にあり、安全を確保することができるため、本校周辺地域の避難場所としても指定されています。

今回実施した垂直避難の訓練でも、地震の発生後、揺れが収まったことを受けて、運動場へ避難します。全員が無事に避難できたことを確認すると同時に、地震の震源地の場所や津市の震度とともに、「津波警報」等が発令されていないかなどなどの情報を収集します。

「津波警報」が発令された場合には、津市に到達する予測時間や津波の予測される高さなどを確認し、「水平避難」と「垂直避難」のどちらがより安全かを判断します。今回は、津波の到達するまでに時間的余裕がないことを想定し、校舎の倒壊等がないか安全を確認してから、校舎の中へ移動しました。校舎の中に入ってから、3階に避難し、3つの教室に学年別に分かれて、全員の無事を確認しました。そこで、非常食の入った袋を一人ひとりが受け取ってから、さらに屋上へと避難しました。

裏面へ続く

【参考】2022年3月に策定された津市における「南海トラフ地震による津波を想定した広域避難計画」では、南海トラフ地震が発生した場合、津市の沿岸部に約67分で津波が到達し、津波の高さは最大7mに達するとなっています。震源地の場所や地震の大きさにより、津波の到達時間や高さにも大きな違いが生じます。10月の「水平避難」の訓練では、高台への避難に、休憩なしでほぼ30分かかっています。

校舎改修工事について

以前から学校だよりでお伝えしております長寿命化工事ですが、現在エレベーターと多目的トイレ（2・3階）の設置工事等をしており、全体の工事が終わるのが2月末を予定しています。駐車場については、運動場側の仮設駐車場がなくなり、北側の従来の駐車場は1月20日から使用できるようになる予定です。地域の皆様方には、運動場の使用等におきまして大変長らくご不便をおかけしました。今後ともご理解ご協力をよろしくお願いいたします。